

みつね正宣

まさのぶ

みらいに
つながる
ねがいを実現



対話と行動で地域の声を市政へ

あした
未来の飯塚市づくりに **みつね正宣** のチャレンジ!!

地域経済の活性

- 雇用の拡大
- 公共事業の拡大
- 地産地消の拡充

地域の農業の振興

- 後継者の確保・育成
- 耕作放棄地の解消
- 農産物のブランド化を推進

地域福祉の充実強化

- 地域医療体制の充実
- 安心介護の確立
- 障がい者(児)福祉の確立
- ピロリ菌検査無料化推進

産業の振興

- 企業誘致の整備
- 観光行政の充実

教育環境の整備と 地域教育の向上

- 就学前教育の充実整備
- 小中学校の環境整備と活性化による教育力の向上
- 地域人材の活用による地域教育力の向上

災害に強い「まちづくり」

- 災害予防の対策と予算の確保
- 災害弱者の救助体制強化

2市1町の広域行政の推進



みつね まさのぶ 正宣 みらいに つながる ねがいを 実現



このたび、皆様の温かいご声援を賜り、現在まで育ていただいた愛する飯塚のため、御恩返しをする決意を致しました。

子どもから高齢者まで、いきいきとした住みよいまちづくりの実現のため、お一人お一人の声を誠実に受けとめ、市政に反映させてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

STORY 1

地域も豊か、心も豊かな飯塚が大好き

昭和37年、穂波町(現飯塚市)に生まれ、自然豊かな町並みと、心温かい家族、友人に恵まれ、健全な子供時代を過ごしてきました。地道にコツコツ努力する性格で友人にも信頼され、5年生・6年生では学級委員にも選ばれ、リーダーシップを発揮しました。

STORY 2

丈夫な身体に感謝。地域のために

高校時代には軟式テニス部に所属。3年間休むことなく打ち込み、心身を鍛え、この時「負けじ魂」を学びました。今でも毎日1時間のウォーキングを行ない、常に健康で皆様の力になれるよう努力を続けています。

STORY 3

現場第一で、生の声を聞く

父の創業した清掃会社に入社後、地域のため、現場で汗を流してきました。代表取締役就任後も徹して現場に赴き、お客様お一人お一人のご要望を聞きご満足頂ける仕事をと、地域の方々と交流し、信頼を頂いてきました。

STORY 4

一人ひとりの声を大切に

愛する飯塚のためにできることは何でもやらせていただきたい。一人ひとりの声を大切に、皆が安心して暮らせ、未来に希望をもって生活できることが自分の使命であると決意しています。



まさのぶ みつね正宣 プロフィール

- 光根 正宣 (みつね まさのぶ)
- 昭和37年11月生まれ (52歳)
- 昭和50年 3月 穂波町立平恒小学校卒業
- 昭和53年 3月 穂波町立穂波東中学校卒業
- 昭和56年 3月 福岡県立山田高等学校卒業
- 昭和58年 3月 大阪トラベルジャーナル旅行学院修了
- 昭和60年 4月 光根清掃社入社

- 党飯塚市委員
- 趣味：読書、ウォーキング
- 座右の銘：生命不息 戦闘不止
(せいめいふそく せんとうふし)
- 好きな本：歴史小説
- 好きな食べ物：うどん
- 家族：母、弟

